



## “つながり”はSNSだけじゃない！

＝つながり＝の先にあるもの

平成30年7月10日（火） 10:00～12:00

＜コーディネーター＞ 富安 兆子(高齢社会をよくする北九州女性の会)

＜スピーカー＞(順不同・敬称略)

山崎 克明 (北九州市社会福祉ボランティア大学校 校長)

古野 陽一 (子どもとメディア・喜楽学会)

古川 三恵子(乳幼児子育てネットワーク・ひまわり)

中村 雄美子(北九州子育て・親育ちエンパワメントセンターBee)

恒吉 紀寿 (北九州市立大学准教授)



前期コラボ講演会報告

主催：コラボキャンパスネットワーク



[コラボキャンパスネットワーク]の構成団体の一つ、乳幼児子育てネットワーク・ひまわりが活動を開始して20年。登壇者のみなさんは、「本当に変化の大きい20年だった」とふりかえりました。

恒吉先生からは「当事者が社会に参画していくしくみができる一方、担い手になるというより、受益者が一方的なサービスの受け手になる場合もある」との指摘がありました。

中村さんの1人目の子育て時と今との、リアルなつながり方が違うという話、山崎先生から、この春の東京の虐待事件…、制度でも、地域の目でも見失ってしまった事例をどうとらえるか、という発題もありました。

古野さんは、溢れるバーチャルが、リアルをおおっている、人のナマのつきあいをみるのが少なくなってきたと指摘、インターネットは市民活動を活発にしていく、という展望を（最初は）もっていたが、情報を見極める力は（もっと人に聞いていいのに）個人にゆだねられている、という話に考え込みました。

一方、古川さんの、「親のつながりをみていた子が、自分でもためらわないで、他の子に声かけしていた」という話は、ほっとするものでした。

個人で終わりではなく、異質なグループがつながりあって、落ちそうな問題をひろっていかなくてはいけない、その際は古野さんの言う、「専門性が高いと細かい違いを気にしすぎるけど、つながりのためには、ざっくり感が大事」というのも大事な指摘です。

山崎先生の「法やしくみができても、活かすのは市民の力」という言葉にもうなづきます。その中で、話題は「外遊び」へと続きました。「外で遊ぶことで、自分で自分を支えようとして、子どもの力が育っていく」「外遊びは、色々な関わりをうみやすく、子どもの力があらわれる」という意見がありました。遊び、特に外遊びは、人と自然につながりをうみだしていく場なんです。

最後に富安先生が指摘された「やはり、つながりはつくっていかないといけない、自分自身を持ちながら、埋没せず、社会をどうつくっていくか」。そのために、それこそ、つながりながら、問いと、受けとめをくりかえしていく必要があるのかな、と思いました。

乳幼児子育てネットワーク・ひまわり

平成30年10月31日（水）

## 響ホール室内合奏団 音つむぎコンサート ～ エンジョイ・ハロウィン ～

爽やかな空気の中、秋の気配を感じながらお出かけするのが楽しくなる季節ですね。

秋と言えば色々ありますが、今回は芸術の秋にふさわしい企画です♪

ハロハロカフェでは、響ホール室内合奏団の方々にお越しいただき、無料コンサートを開催します。

弦楽器を中心とした小編成のアンサンブル形式で、生演奏の魅力がいっぱいです。

本物の音楽に触れて、芸術の秋を満喫しませんか。

★詳細はハロハロカフェのブログやチラシにてお知らせします。

おとなも子どもも、ぜひ一緒に楽しみましょう♪

♪ブログ：<http://hi-ma.net/harocafe/>



# 第9回 フシギ! サイエンスカフェ

## コラボラ学生部

平成30年8月22日(水) 北九州市立大学 4号館101教室



主催：北九州市立大学 コラボラ学生部  
 共催：コラボラキャンパスネットワーク  
 協力：NPO 法人北九州子育て・親育ちエンパワメントセンターBee  
 北九州市立大学 基盤教育センター 中尾泰士



フシギ!を楽しみました  
 ・さらさらのぞきまど  
 ・つむつむかめタワーetc

♪台風による中止が心配されましたが、今年のフシギ!サイエンスカフェも無事に開催することができました。  
 私たちが用意したブースも好評で、子どもたちだけでなく、大人の方も夢中になって遊んでくれてとても嬉しかったです。

コラボラ学生部 地域創生学群3年  
 是枝 舞衣子

おもしろい~!  
 笑顔がいっぱい!



## TOPIC 連携協定調印式を行いました



平成30年4月4日(水) 北九州市立大学 学長室にて

子どもたち、学生をはじめ、幅広い世代が参加し、  
 なごやかな調印式となりました♪

- ◆2006年からはじまったコラボラキャンパスネットワーク。13年目の協定書を交わしました。今年度も北九州市立大学と6つのNPO(計7団体)が多世代で地域づくりの活動を展開します。

### 高齢社会をよくする北九州女性の会

#### ~菜園だより~

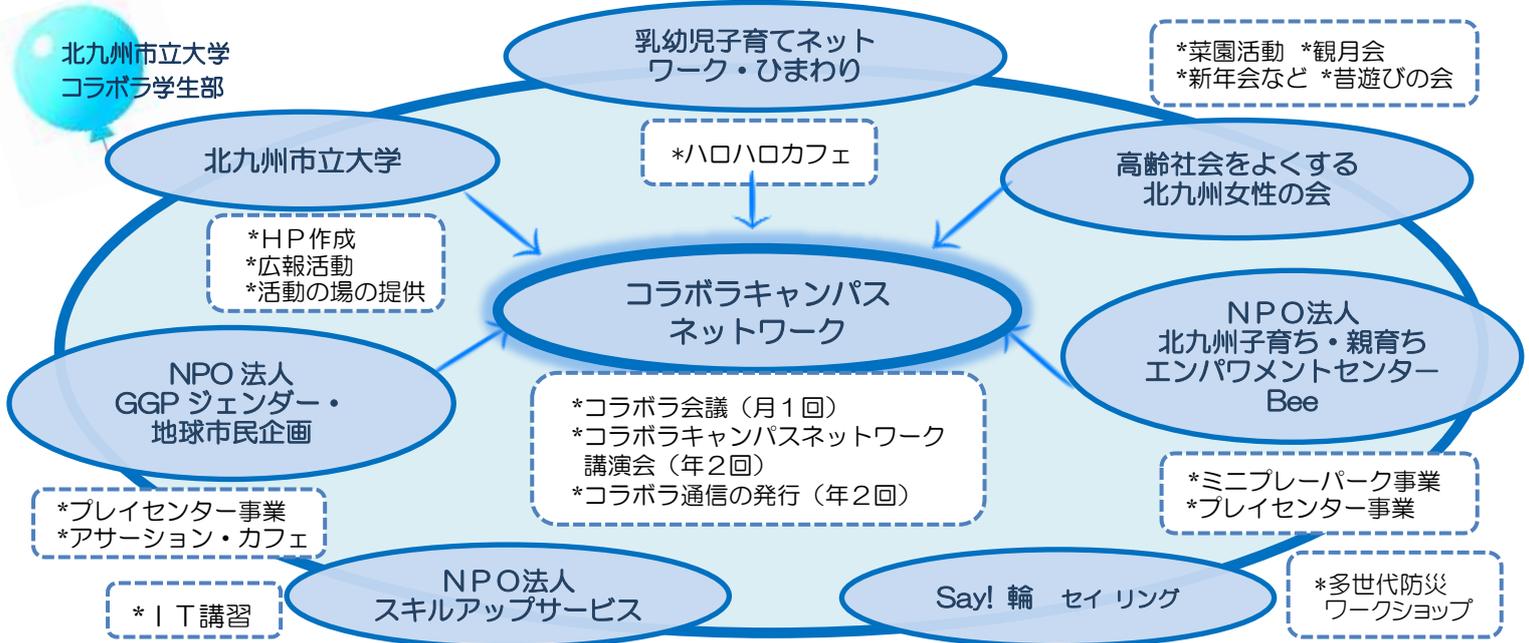
- ◆4号館前と青嵐門横で、多世代で交流しながら季節の花や野菜を育てています。一緒に体験してみませんか?  
 毎月第2水曜日「ミニプレーパーク」の時間内に種蒔きや収穫をしています。

※ご都合のつかない方は、この日に限らず、水やり他いろいろ参加できます。詳しくはお問い合わせください。

- 高齢社会をよくする北九州女性の会事務局 ☎093-583-7604

## コラボラキャンパスネットワークとは?

- ◆「北九州市立大学」/「乳幼児子育てネットワーク・ひまわり」/「NPO法人北九州子育て・親育ちエンパワメントセンターBee」/「高齢社会をよくする北九州女性の会」/「NPO法人GGPジェンダー・地球市民企画」/「NPO法人スキルアップサービス」/「Say! 輪」の計7団体を取り組み、多世代交流・地域づくりに関する協働事業をコーディネートするネットワーク団体です。普段接することの少ない学生と地域の方々が、北九州市立大学キャンパスを拠点に交流できる活動やイベントを展開中です。



小倉南区親子ふれあいルーム“さざん”  
 \*コラボラキャンパスネットワークの中から立ち上げた実行委員会が、北九州市の委託を受けて運営しています。